

事前認証

船舶の燃費性能を事前^にに検査・認証



(相互補完)

【特徴】

- 気象・海象等に影響されない。
→省エネ性能を公正・正当に評価。

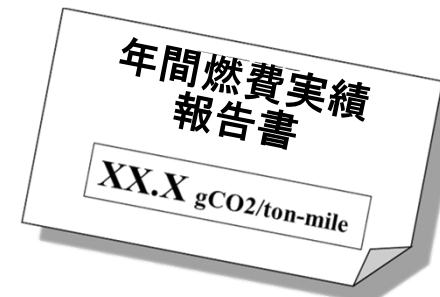
【対策案】

- EEXI規制(日本・ノルウェー等提案):
エンジン出力制限や省エネ改造により、
新造船※と同レベルの燃費性能を義務化。

※新造船は2013年に日本提案の燃費規制を
導入済み。以降、段階的に強化中。

事後チェック

1年間の燃費実績を事後的^ににチェック



【特徴】

- 実際の燃費実績を把握可能。
- 気象・海象等による影響が大きいため、画
一的な規制は実施困難。

【対策案】

- 燃費実績格付け(中国提案): A-Eで5段階
評価。低評価時は改善命令。

※欧州は、当初、燃費実績の一律規制を
提案したが、協議の結果、格付けを受入。

各対策案をパッケージ化[※]し、第7回温室効果ガス作業部会(10/19-23)で条約案最終化、
第75回海洋環境保護委員会(11/16-20)で条約承認を目指す。

※ 日本、中国、韓国、マレーシア、シンガポール、インド、ノルウェー、フランス、デンマーク、ドイツ、クロアチア、
イタリア、スペイン、アラブ首長国連邦、ガーナ、ナイジェリア、ICS(国際海運会議所) 共同提案